

感染症情報 1月13日～19日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	906例(堺市	61例)
②溶連菌感染症	415例(堺市	59例)
③RSウイルス感染症	91例(堺市	10例)
④伝染性紅斑	82例(堺市	5例)
⑤水痘	58例(堺市	4例)

府下インフルエンザ定点300医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 5569例(堺市 524例)

が報告された。感染症報告数は前週比18.2%減の1,672件であった。

感染性胃腸炎は府下で前週と比較して20%減、堺市では17%増であった。溶連菌感染症は府下で増減なし、堺市で50例→59例であった。RSウイルス感染症は府下で5%減、堺市で5例→10例であった。伝染性紅斑は府下で20%減、堺市で同数であった。水痘が府下で46%減、堺市で7例→4例であった。

インフルエンザは5569例は2%減、定点あたりは18.56であった。堺市は524例で同じく2%減、定点あたりは18.07であった。

堺市教育委員会公表の23日正午現在の学年閉鎖は<堺区>錦小3年、<西区>平岡小1年、福泉東小3年、<北区>新金岡東小6年、学級閉鎖は<堺区>浅香山小3年、三国丘小5年、大仙小1・5年、<中区>八田荘小1年、東百舌鳥小1年、深阪小4年、西陶器小6年、<東区>日置荘小1年、<西区>浜寺東小1年、浜寺昭和小1・4年、鳳南小2年、<南区>福泉中央小1年、三原台小4年、若松台中2年、<北区>東浅香山小3年、金岡南小3・5年、中百舌鳥小5年、百舌鳥小4年であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。